

2026

ぶうげん

びりあ

2

No.383

月号

ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

「試行錯誤する時間」

副校長 山口 優



2月の初めは「節分」になります。節分の日には家で豆まきをすることもあるかと思います。節分の豆まきには、「悪いものを追い出し、よい春を迎える」という意味があります。昔の人は、病気や災い、心の弱さなどを「鬼」にたとえ、それを外に追い払おうとしました。つまり鬼とは、外にいる怖い存在というより、自分の中にある「怠け心」「あきらめ」「決めつけ」といった弱さの象徴なのです。では、なぜ「鬼」はあのような姿になったのかを知っていますか？昔、鬼は北東の方角にある「鬼門」から来ると信じられていました。十二支を右の絵のように方角に振り分けると、北東の方角はちょうど「牛」と「虎」の間になります。なので、鬼は頭には「牛の角」を生やして、口には「虎の牙」を生やして、「虎柄のパンツ」を履いてやってくるかとされたのです。「豆まき」をするときは鬼が入ってこないように、玄関や窓から豆をまきますが、ぜひ北東の方角に向かっても思いっきり投げてください。少しでも自分の中の弱い心を追い出して、新しい春を迎えたいですね。



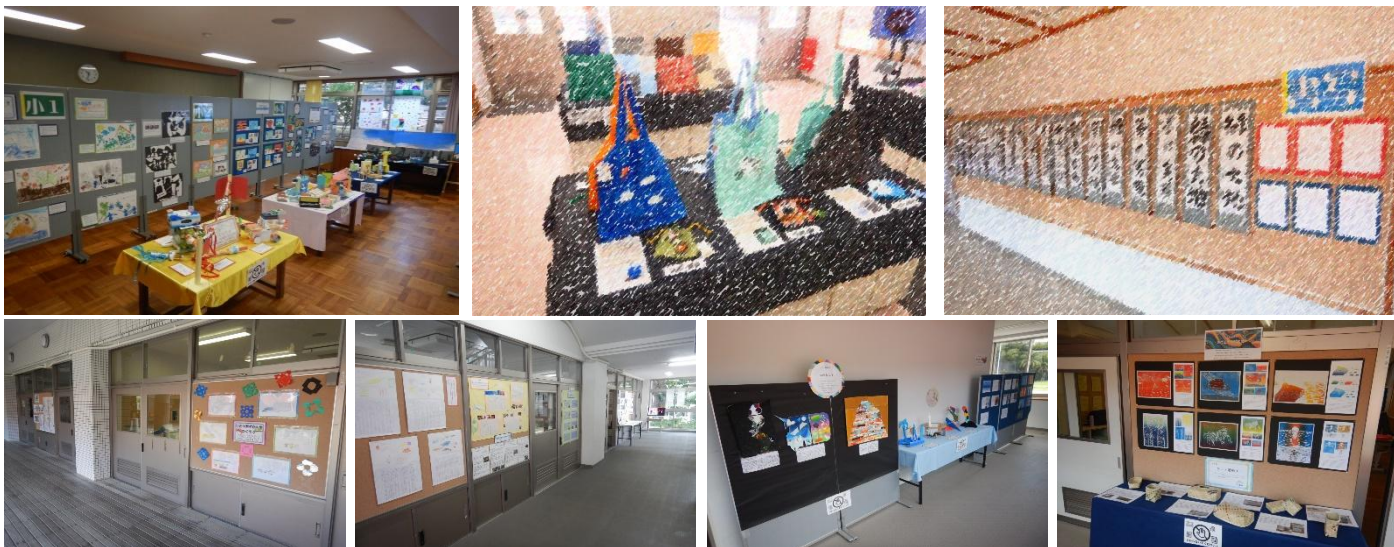
さて、1月22日から24日の間、「学習発表展示会」を開催しました。開催中は多くの保護者・島民の方々にご来校いただきまして、感謝申し上げます。母島小中学校で行われている教育の一端を覗きただけではないでしょうか。それぞれの作品は当たり前ながら、突然完成したわけではありません。どんな作品にするかを決め、頭の中でイメージをし、何度も練習、修正を繰り返しながら完成をさせました。だからこそ作者それぞれのストーリーが見えてきて心に訴えるものがあるのだと思います。昨今、AIの発展が目まぐるしく、私自身もよく使うようになりました。確かに作業の効率化につながり、大変便利です(もしかしらこの巻頭言もAIに作らせたらもっと短時間でできたかもしれません)。ただ、最初の段階からAIを使うと作品を作るような過程をも省いてしまいかねません。そこには完成をイメージすることも、何度も考え直し修正することも無くなってしまいかねません。それを「効率が良い」と考えるのか「試行錯誤の放棄」と考えるのか。。。様々な考えがあると思います。ただ、私自身が今回の児童・生徒の作品から感動を味わわせてもらったのは、それぞれの試行錯誤した取り組みがあったからだと思います。これからの時代だからこそ、いつまでも試行錯誤する時間を大切にしてもらいたいと個人的に思いました。なんにしても、児童・生徒の皆さん、素晴らしい作品をありがとうございました。

学習発表展示会 ～素敵な作品に囲まれた3日間～

文化的行事委員会・小学部担当

1月22日(木)～24日(土)の学習発表展示会では、各教室の廊下や特別教室に図画工作、家庭科、書写や各学年の様々な教科等の作品が展示され、学校中がにぎやかな美術館になったようでした。教室で授業をしているときや休み時間には、自分たちの作品を見てくれる人の反応を気にしたり作品について解説をしたりする姿が見られるのも、校舎内展示の素敵なおところだと感じました。

子どもたちが特に楽しみにしているのは鑑賞の時間。小学部では各学年が2時間の時間を取って、じっくりと作品を堪能することができました。上学年の素晴らしい作品に憧れ、自分たちもつくりたいと期待をふくらませたり、下学年のかわいらしい作品に懐かしさを感じたりと、心から楽しんで鑑賞している姿がたくさん見られました。鑑賞シートに書く作品を1つだけ選ぶのに悩んでいる様子もとても微笑ましく感じました。この鑑賞シートは1階の廊下に掲示しますので、ご来校の際にぜひご覧ください。



努力の結晶

文化的行事委員会・中学部担当

今年度も校舎内に各教科色とりどりの作品が並び、見応えのある学習発表展示会となりました。三日間の展示期間中、児童・生徒たちは休み時間などを使いながら楽しそうに作品を鑑賞していました。すべての展示物をじっくり見ているとあっという間に時間が過ぎていき、毎年もっと時間がほしいと感じます。子どもたちと一緒に鑑賞しながら「〇年生たちがすごいって言ってたよ」と本人に伝えようと、にっこり嬉しそうな笑顔。この尊い瞬間のために努力してきたのだなと噛みしめる時間でもあります。保護者の方々や島民の皆様からぜひ、鑑賞して感じたことを子どもたちに直接伝えていただけたら有難いと思います。

中学部美術科として作品展示の際に心がけているのは、作品をよりよく見せるのはもちろんのこと、作者である生徒の思いが伝わるようにすることです。生徒たちは制作初期の構成の段階から努力を重ねています。意図したこと、工夫したこと、頑張ったこと、その努力の結晶が作品紹介カードやスケッチブックにも綴られています。それらをじっくり見ていると、まるで作者と対話しているような気持ちになってくるのではないのでしょうか。制作を通じて成長してきた子どもたちの姿を多くの方に見ていただけたことを嬉しく思います。また今年も、子どもたちの努力と担任の先生方の協力のもと、素晴らしい作品の数々が並び展示となりました。来年はどんな素晴らしい作品が見られるのか、今から楽しみです。



書き初めの会

担当

1月9日（金）に「書き初めの会」を実施しました。小学部1年生と2年生は硬筆、小学部3年生から6年生、中学部は毛筆の臨書に取り組みました。小学部3～6年生は楷書の題材、中学部は、行書の題材に取り組みました。冬休み明けの初日に行われた行事でしたが、一人一人集中して取り組んでいました。



作品は、1月22日からの学習展示発表会で展示され、多くの方に見ていただきました。これからも心を落ち着けて書く時間を大切にしていってほしいなと感じました。

百人一首大会

担当

1月13日（火）の5校時に百人一首大会を実施しました。百人一首大会では、小学部（3～6年生）、中学部に分かれて1対1のトーナメント方式で試合を行いました。小学部1・2年生はトーナメント方式の試合は行わず、対戦をしました。今年度は五色百人一首の「緑札」を使用しました。

小学部、中学部それぞれの決勝戦は、畳の周りに集まってみんなで見守りました。小学部のチャンピオンは6年生。中学部のチャンピオンは3年生。最後に小学部チャンピオン vs 中学部チャンピオンの戦いを行いました。来年もどんな勝負を見ることができるのか今からとても楽しみです。



2月の生活指導

生活目標

「感謝の気持ちを表そう」

- ・いろいろな人たちとの交流を深めよう。
- ・感謝の気持ちを言葉にして伝えよう。
- ・協力して卒業行事に取り組もう。

安全指導 2日(月)

「校内での過ごし方」が重点指導目標です。3学期も後半です。学習・生活両面でまとめをしていく時期です。落ち着いて学習し、安全な生活が送れるように、休み時間のときなど、校舎内での安全な過ごし方やルールについて指導します。

避難訓練 10日(火)

地震による津波来襲を想定した避難訓練を行います。児童生徒への避難訓練開始時刻の予告はしません。

緊急時に落ち着いて、素早く身を守るための行動をとれることなど、普段の訓練の成果を確認する機会とします。

- ※ 新村民会館へ避難の初めての訓練となります。



小学部

笑顔と学びの体験活動

- 1 日時 2月4日(水) 11:15~12:00
- 2 場所 音楽室
- 3 内容 「弦楽四重奏」
 - ※ 東京都交響楽団による小中学生向け内容の音楽鑑賞教室です。
 - ※ 島民・保護者の皆様のご参観も可能です。ぜひご来校ください。

小学部 小笠原太鼓発表会

- 1 日時 令和7年2月16日(月)
 - 午前11時15分~(太鼓練習)
 - 午前11時45分~(太鼓発表会)
- 2 場所 体育館
 - ※ 島民・保護者の皆様のご参観も可能です。ぜひご来校ください。



小笠原高校夢プロジェクト発表

- 1 日時 令和7年2月19日(木)
 - 午前10時15分~11時05分
- 2 場所 音楽室
 - 小笠原高校に通う生徒が自ら企画・立案し、未来の夢の実現に向けた活動や体験等の成果報告会です。小学部6年生と中学部の児童・生徒が参加します。
 - ※ 島民・保護者の皆様のご参観も可能です。ぜひご来校ください。

2月の主な行事予定

15	日	
16	月	【小】1・2年生集会 【小】クラブ 【小】太鼓発表会 【中】委員会 地域懇談会
17	火	SC 来校~19
18	水	【小6中1】合同授業(数学)
19	木	【小6中1・2】小笠原高校夢プロジェクト発表 【小1】新1年生体験
20	金	
21	土	都立高校一般入試
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	【小34】保護者会
25	水	【中】学年末考査①
26	木	【中】学年末考査② 【小5】新1年生体験 【小12】ウミガメ学習・放流 【小56】保護者会
27	金	【中】学年末考査③
28	土	
※ 予定変更する場合があります。		



学校図書室開放日 5(木)・12(木)・19(木)・26(木)14:00~16:30